

2021 年 期 追論文テーマ

	テーマ	
第 1 回	<p>監査基準 第二 一般基準において、「監査人は、職業的専門家として、その専門能力の向上と実務経験等から得られる知識の蓄積に常に努めなければならない。」とされています。</p> <p>公認会計士として会計、監査に関する能力を向上させることはもちろんのことですが、公認会計士が担う役割が広がり、社会からのニーズが高まっている中、これからは会計、監査以外にも高めていくべき能力があると考えられます。</p> <p>そこで、あなたが会計、監査に関する能力以外に、職業的専門家として、これから高めたいと考えている能力（あるいは知識）及びそのための今後の取組みについて、あなたが考える理想の公認会計士像を踏まえて述べなさい。</p>	
	<p>文字数(本論のみ。本論以外は、文字数に含めない。)</p> <p>※本論における文字数には、「目次」、「はじめに」、「おわりに」は含めない。</p>	1,600 字～2,400 字

	テーマ	
第 2 回	<p>あなたは監査チームの主査（インチャージ）として、3 月決算のクライアントの棚卸立会に初めて行くことになりました。</p> <p>棚卸立会前にクライアントと打ち合わせをしたところ、以下の説明・要望をもらいました。あなたはこの要望に対して監査人としてどのように判断、対応しますか。判断結果、理由及び具体的な対応手続を述べてください。（判断に必要な前提条件については各自適宜追加して論じること）</p> <p>① 「いつも 3 月 31 日に棚卸立会をしてもらっていますが、決算作業が大変なので当期は 2 月 28 日にしてもらえませんか」</p> <p>② 「最近在庫が増えてきているので、動きが少ない一部の在庫について当期 1 月から外部に倉庫を借りて預けています。委託先の倉庫で、いつも棚卸立会してもらっている倉庫から遠いのですが、どうすればいいですか」</p> <p>③ 「倉庫は棚卸作業で忙しいので、当日は事前に経理で決めた商品を 25 点テストカウントしてもらって、数え終わったら終わりにしてください」</p>	
	<p>文字数(本論のみ。本論以外は、文字数に含めない。)</p> <p>※本論における文字数には、「目次」、「はじめに」、「おわりに」は含めない。</p>	1,600 字～2,400 字

2021 年 期 追論文テーマ

テーマ	
第 3 回	<p>令和 4 年度税制改正項目の中で公認会計士として留意すべき税制改正項目を 2 つ選択して、選択した理由を述べるとともに、企業の税金計算に与える影響について論じなさい。</p> <p>また、あなたのクライアントが当該税制改正の適用を受ける場合に会計に及ぼす影響及び監査上検討すべき事項について、あなたの考えを述べなさい。</p>
	<p>文字数(本論のみ。本論以外は、文字数に含めない。) ※本論における文字数には、「目次」、「はじめに」、「おわりに」は含めない。</p>

テーマ	
第 4 回	<p>現行の IFRS と日本基準におけるのれんの会計処理に関し、以下の設問について論じなさい。</p> <p>① IFRS、日本基準におけるのれんの会計処理及びその理論的背景をそれぞれ簡潔に説明しなさい。</p> <p>② IFRS 基準を採用しており、かつ、のれんの計上額が多額である会社を 1 社ピックアップし、仮に日本基準を採用した場合と比較して、直近の決算期において利益剰余金へどれほどの累積的影響がありそうか、公表済みの有価証券報告書などの一般的に取得可能な情報を利用して、分析しなさい。(日本基準を採用したときののれんの償却期間は 5 年と仮定し、その他、適当な前提条件等を設けて構いません。)</p> <p>③ 現在、IASB においても、IFRS へのれん償却導入の是非について審議が行われていますが、本来、のれんの会計処理はどのように行われるべきか、あなたの考えを述べなさい。</p>
	<p>文字数(本論のみ。本論以外は、文字数に含めない。) ※本論における文字数には、「目次」、「はじめに」、「おわりに」は含めない。</p>

テーマ	
第 5 回	<p>東証プライム市場に上場する 3 月決算の企業のうち、同業種の企業を 2 社選択(=主力事業において同種の財・サービスを提供している企業)し、2022 年 3 月期の有価証券報告書における気候変動開示を比較して、2 社の開示の特徴と、それぞれがもう 1 社より優れていると考える点を述べなさい。</p> <p>なお、あなたが業務上で関与している会社は選択してはならない。また、選択した会社名を本文中で明示すること。</p>
	<p>文字数(本論のみ。本論以外は、文字数に含めない。) ※本論における文字数には、「目次」、「はじめに」、「おわりに」は含めない。</p>

2021 年 期 追論文テーマ

テーマ	
第 6 回	<p>これまでの公認会計士としての業務を振り返って、職業的懐疑心を発揮できたと実感した場面を 3 つ振り返り、それぞれ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 場面の概要 ・ 職業的懐疑心を保持できた根本原因 ・ 今後、より職業的懐疑心を保持するために必要と感じた活動を分析し、述べなさい。
	<p>文字数(本論のみ。本論以外は、文字数に含めない。)</p> <p>※本論における文字数には、「目次」、「はじめに」、「おわりに」は含めない。</p>
	6,400 字～7,200 字